

# わくわく体験教室

## ～富士川町～

### 《事業の目的》

放課後における子どもたちの安全で健やかな居場所づくりのため、地域の方々の参画を得て、児童の勉強や様々な体験・交流活動等の取組を実施することにより、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりの推進を目的としています。

### □ 特色

町内のすべての小学校児童や中学校生徒が対象で、希望者を募って開催しています。地域の優れた人材や自然環境を生かして、子どもたちが豊かな体験活動を経験できるように企画・運営しています。内容は盛りだくさんで、楽しいことが山積みです。

- 教室の実施場所 増穂小学校校庭・体育館、富士川町民会館
- 教室の開催日 おもに土曜日 年間120回程度
- 参加対象者 富士川町内に在住する全児童及び全生徒



### □ 活動内容

#### ・伝統文化子ども教室

地域住民に講師を依頼し、小学校1年生から中学校3年生を対象に、1年を通して「子ども茶道教室」と「おことくらぶ」の2教室を開催しています。最終日に行われる合同発表会にむけて、練習に励んでいます。

#### ・わくわく科学教室（年間5回）

小学校3年生から6年生を対象に、理科（科学）に関する実験を、遊びを通して行う教室です。地域の退職された教員や現役の小学校教員に講師を依頼し、ドライアイスの実験やペットボトルロケット、しゃぼん玉、風船ボール等、毎回子どもたちが興味を持てる内容を実施しています。



### □ 成果と課題

#### ★成果

○令和2年度は、学校とも連携を取り、新型コロナウイルス感染症の対策を取りながら開催しています。保護者からの賛同も得られ、地域の人とともに子どもたちの安心・安全な居場所づくりに貢献しています。

○多くの子どもたちが参加しており、学校や学年を超えた交流の場として役割を担っています。

○わくわく体験教室のほか、平日の放課後の見守りや体験活動として「ゆずっ子教室」や土曜日に小中学生の学習支援を行う「そよ風教室」を実施し、学校や地域の支援を得ながら事業に取り組んでいます。

